

10年たったら、 とりカエル。

お宅の火災警報器の話です。



住宅用火災警報器は、

10年を目安に、とりカエル！
わが家と家族を守る基本です。

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは

フリーダイヤル **0120-565-911**

受付時間：月曜日から金曜日までの9時～17時（12時～13時を除く）



住宅用火災警報器は、 10年を目安に交換を おすすめします！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や
電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。
10年を目安に交換しましょう。

New

Old



〔設置時期を調べるには〕

火災警報器を設置したときに記入した「設置年月」、
または、本体に記載されている「製造年」を確認してください。

新しい火災警報器に交換したら！

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。



これから10年間、
また安心を見守るよ！



記入例

設置年月 2014 年 9 月

●取扱説明書は、大切に保管してください。

定期的に作動確認し、音を聞きましょう！

ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。

●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージまたは火災警報音が鳴ります。

ピピ、
ピーピーピー



ピーピーピー
火事です



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

...



しーん



●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」
です。取扱説明書をご覧ください。



ご注意ください

- 火災警報器の種類によって、細かい注意点が異なります。製品に付属している取扱説明書を必ずご覧ください。
- お手入れや作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を行ってください。
- 捨てる際は、本体と電池を別にして捨てましょう。お住まいの各自自治体が定める条例に従って廃棄してください。

一般社団法人 日本火災報知機工業会

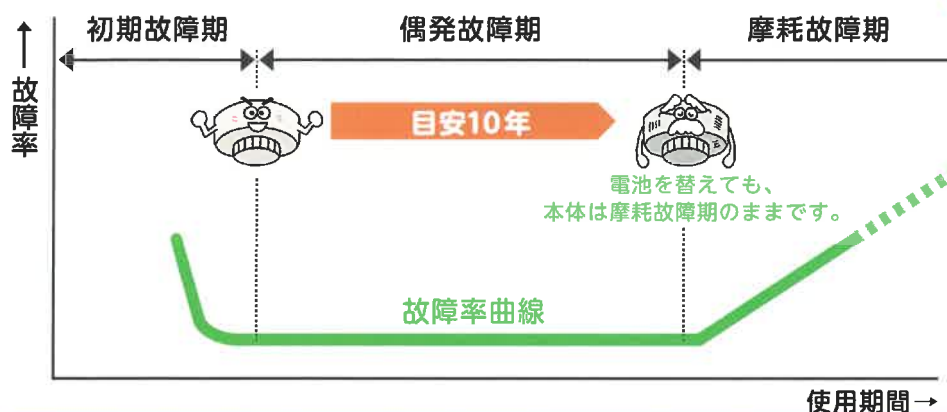
〒110-0016 東京都台東区台東 4-17-1 倍楽ビル(新台東)

住宅用火災警報器 交換診断シート

この診断シートは長年設置してある住宅用火災警報器の交換が必要かチェックするものです。
設置から10年以上が経過した住宅用火災警報器は、交換診断をおすすめします。

古くなると、電子部品の劣化や電池切れなどで
火災を感知しなくなることがあるんだ。
とても危険だよ！ お宅は大丈夫？

お宅でも
交換診断
してね！



家電製品の標準的な使用期間は、一般的に7年から10年といわれています。住宅用火災警報器も同様です。電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあり、とても危険です。

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

警報器のボタンを押す、
またはひもを引いて音を確認する



「ボタンを押す」



「ひもを引く」

・正常な場合

「ピーピーピー」、「ピーピーピー火事です」、
「正常です」など

※警報音はメーカーや
製品により異なります。

・電池切れの場合

「ピッ… ピッ…」

・故障の場合

「ピッピッピッ… ピッピッピッ…」

※電池のコネクタが、本体にしっかり
差し込まれていないと音が鳴らない
場合もあります。



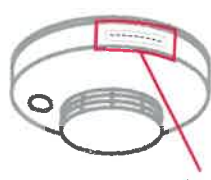
ウェブでブザー音が
確認できます。

とりカエル ブザー音 検索

2. 確認する

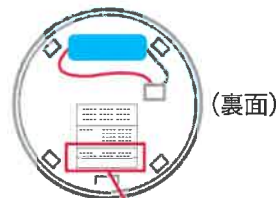
警報器の設置年月や
製造年月を確認する

設置年月記入場所



2006年1月設置

製造年月記載場所



(裏面)

製造年月 2007.10

・記入場所はメーカーや製品によって異なります。
・設置後間もなく電池が切れた場合は、
販売店またはメーカーにご相談ください。

お問い合わせ

裏面で住宅用火災警報器の交換診断をしてください。



一般社団法人 日本火災報知機工業会

3. 診断する

住宅用火災警報器 診断書の書き方(記入例)

下の記入例を参考に、ご自宅の警報器をすべてチェックしてください。

とりカエル 家の 診断者: とりカエル 診断日: 2019.10.1
住宅用火災警報器 診断書

診断科目		警報器の“ボタンを押す” または“ひもを引く” どんな音が鳴りましたか？				警報器の“設置年月”や “製造年月”を確認する 10年経過していますか？		診断結果		
診断場所	部屋名称	正常音	電池 切れの音	故障音	音が 鳴らない	10年未満	10年以上	今は 正常	交換を 推奨	すぐに 交換！
寝室	主寝室	☒	☐	☐	☐	☒	☐	☒	☐	☐
	寝室(長男)	☒	☐	☐	☐	☐	☒	☐	☒	☐
	寝室(次男)	☐	☐	☐	☒	☒	☐	☐	☐	☒
	寝室(長女)	☐	☒	☐	☐	☐	☒	☐	☐	☒

正常音が鳴動していて、製造後10年未満の場合は、今は正常にチェック！

正常音が鳴動していて、製造後10年以上の場合は、交換を推奨にチェック！

音が鳴らない場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換！にチェック！

電池切れ、故障音が鳴っている場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換！にチェック！

住宅用火災警報器 診断書

家の 診断者: 診断日:
住宅用火災警報器 診断書

診断科目		警報器の“ボタンを押す” または“ひもを引く” どんな音が鳴りましたか？				警報器の“設置年月”や “製造年月”を確認する 10年経過していますか？		診断結果		
診断場所	部屋名称	正常音	電池 切れの音	故障音	音が 鳴らない	10年未満	10年以上	今は 正常	交換を 推奨	すぐに 交換！
寝室		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
居間		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
台所		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
階段		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

診断結果に対するアドバイス



今は正常

今は正常です。しかし、故障率が時間の経過とともに増加してくるため定期的な作動確認を行い、10年を目安に警報器の交換をおすすめします。

交換を推奨

設置年数が10年を超えると故障率が時間の経過とともに急激に増加します。火災を感知できない「空白期間」をつくらないためにも、早めの警報器交換をおすすめします。

すぐに交換！

電池を交換しても、その後機器自体が故障する場合があります。すぐに、新しい警報器に交換してください。古い警報器を廃棄する際は、市町村の廃棄ルールに従ってください！